

令和4年度第2回蓮田市図書館協議会会議録

開催日時	令和5年3月17日（木）午後2時00分～午後2時25分			
開催場所	蓮田市図書館 視聴覚ホール			
委員の出席状況	氏 名	出欠	氏 名	出欠
	坂口京子 会長	○	戸塚晶美 会長代理	○
	阿蔵美咲 委員	欠席	今泉直勉 委員	○
	榎本菜保 委員	○	松田三奈代 委員	○
事務局出席者	教育長 西山通夫 生涯学習部 参事兼社会教育課課長 横田修子 社会教育課図書館 館長 下之園友子 主事 佐藤裕太			
傍聴者	0人			
会議事項	議題 (1) 令和4年度事業報告について (2) 令和5年度図書館の主な事業計画について (3) その他			
議事の要旨				
	1 開会 2 あいさつ 坂口会長 西山教育長 横田参事 3 議 題 (1) 令和4年度事業報告について 事務局より、(1)について説明。			
会長	説明に対して質問、意見はあるか。 (会長代理より質問が出る。)			
会長代理	秋の読書週間事業、文化講演会又はその他事業の参加人数は、コロナ過前に比べてどのくらい減っているのか。 また来年度以降参加人数が多くなる見込みのある事業を何か考えているのか。			
事務局	秋の読書週間事業については、今回5回開催をしました。 第1回は78名、第2回は38名、第3回は77名、第4回は82名、第5回は22名。 内容は、人形げきやおはなし会、朗読になります。 コロナ過前に比べると、約7、8割の人数です。 文化講演会『子どもの成長と物語』については、23名の参加となりました。 こちらも、コロナ過前に比べると、約7、8割の人数です。 来年度の具体的な講演内容等は、来年度に入ってから決めていくこととなります。 周知の方法についても、検討していきます。			
会長	ほかに質問、意見はあるか。 (会長代理と委員より質問が出る。)			
会長代理	ボランティアの育成にある名画フィルム館の参加人数は何人か。			

事務局	<p>「真昼の決闘」が14名、「植村直己物語」が25名、アンコール上映「カサブランカ」が33名です。</p> <p>第4回の「東京物語」は今週の土曜日（3月18日）開催予定なので、参加人数は確定していません。</p> <p>こちらも、コロナ過前に比べると、約7、8割の人数です。</p>
会長代理	ありがとうございます。
委員	令和4年度にある蔵書点検作業について、蔵書数がどのくらいあるか。また、今回の2月25日から3月3日までの間に行われた作業とは、具体的には何をしたのか。
事務局	<p>まず、蔵書点検を実施する前に、既存、汚損等で利用者に提供できないものについては、除籍の作業を行っております。</p> <p>蔵書点検については、今後利用者に提供できるものについての一斉の点検になります。実際の点検は、約25万点を点検させていただいたところです。</p>
事務局	補足をしてもよろしいでしょうか。
会長	はい
事務局	<p>蔵書点検というのは、平たく言うと、棚ざらいや棚卸しのイメージです。</p> <p>今図書館の中にある資料を全点確認します。そのデータをデータベースとぶつけて、実際に紛失しているものがあるのかを確認し、蔵書管理をするためのものになります。</p> <p>データベースとぶつけるので、貸出中のものについては、貸出中と分かるようになっていきます。</p> <p>貸出作業がされておらずデータベース上、館内にはないものとなっているものについては、職員による棚の目視にて再度確認し、見つからない場合、紛失となります。</p> <p>蔵書点検を1年に1回行わないと紛失が蓄積してしまいますので、蔵書管理上、必要な作業として、1週間お休みをして行っております。</p>
委員	関連して質問をしてよいか。
会長	はい。お願いします。
委員	コロナ過は、借りた本の消毒などを行っていたとのことだが、今は行っていないのか。
事務局	はい。
会長	<p>ほかに質問、意見はあるか。</p> <p>（質問、意見なし。）</p> <p>（2）令和5年度図書館の主な事業計画について 事務局より、(2)について説明。</p>
会長	<p>説明に対して質問、意見はあるか。</p> <p>（委員より質問が出る。）</p>
委員	新しいシステムへの入れ替えが蔵書点検に代わるという内容だが、今までの蔵書点検作業が楽になるなど大きな違いはあるのか。
事務局	来年度蔵書点検をしないというのは、システムが入れ替わる関係で、作業が増えてしまうからです。蔵書点検も併せて行くと、休館日数を大幅に取らなければならないという

	<p>こともあり、来年度は蔵書点検の実施をしません。 システムが入れ替わった翌年から、また同じように蔵書点検を実施していきます。 新しいシステムになり、より効率的になるかという件につきましては、前回のシステム更新時に、本にタグを付けて蔵書点検作業を効率的にしたものなので、大きな変更はないと考えております。</p>
委員	単純にシステム自体の更新ということか。
事務局	はい。
委員	うなずき、承知した旨の反応あり。
会長	ほかに質問、意見はあるか。 (会長代理より質問が出る。)
会長代理	本のリサイクルについて、除籍した本の中でまだ使用できそうなものは、どこかに回しているのか。
事務局	<p>まず、市内の団体へ一定の期間を設けて照会をかけ、本を見ていただいております。その中で残ったものについては、利用者へリサイクルとして出しており、例年だいたい98%、99%程度リサイクル資料として持ち帰っていただいているのが現状です。汚損、破損で利用に堪えないものについては、捨てる形になっているのですが、あまりにも古く、図書館に備え置く本で無くなったもの等も除籍させていただいて、次に活用できる場に回していく流れになっております。</p> <p>実際には、小学校、幼稚園や学童といったところで本を利用させていただいて、または利用者にお持ち帰りになっていただき、お家で活用していただいているのが現状でございます。</p> <p>以上です。</p>
会長	ほかに質問、意見はあるか。 (質問、意見なし。)
	(3) その他 事務局より、(3)について説明。
会長	説明に対して質問、意見はあるか。 (質問、意見なし。)
	ないようなので、議事を終了する。
	4 閉会 戸塚会長代理